

**ENEOSバッテリー「VICTORY FORCE PREMIUM(プレミアム)」を出荷開始！
～ENEOSのあの赤いバッテリーをリニューアル、高性能をさらに極めてパワーアップ！～**

各位

この度 新日本石油(社長: 渡 文明)および新日石トレーディング(社長: 伯田頼彦)は、共同でENEOSバッテリー「VICTORY FORCE」(以下、VF)をリニューアルし、2004年7月1日より、3世代目となる「VICTORY FORCE PREMIUM(プレミアム)」(以下、VFプレミアム)の販売を開始しますので、お知らせいたします。

従来のVFは、1994年にハイブリッドタイプの高性能バッテリーとして誕生し、1999年からはカルシウムタイプの「VFエクセレント」として販売しております。その後、VF誕生時からの共同開発パートナーである※日本電池(株)と3世代目への進化に向けて開発を続けてまいりました。その結果、この度 従来品と比較して大きく性能の向上した「VFプレミアム」を完成させました。

※日本電池(株)は本年4月、(株)ユアサコーポレーションとの経営統合により、(株)ジーエス・ユアサ コーポレーショングループに再編成されております。

具体的には、バッテリーの性能を左右する極板について、「合金組成とメッシュ形状を改良したエキスパンド格子と高密度活物質」を採用しております。また、極板の充電方法を最適化するなど、従来の製造方法を原点から見直し、さらに長寿命(高温耐久性を向上)・さらに高始動(エンジンのかかり向上)・さらに大容量(電気エネルギーの蓄積向上)を達成しました。これらの製造方法はいずれも「VFプレミアム」の専用となっており、ジーエス・ユアサは、他では同等品を製造販売しないことになっております。商品の新デザイン(電槽の意匠)は、「赤いバッテリー」として定着したVFレッドを継承しながら、さらにENEOSのブランドマークとロゴを強調し、「ENEOSバッテリー」としての訴求をしていきます。

現在、全国のENEOSサービスステーションでVFが販売されておりますが、今後「VFプレミアム」はランニングチェンジによりSS店頭でラインナップされていくこととなります。7～8月の販売強化月間に引き続き、11～12月の本格需要期に向けて「VFプレミアム」の店頭配備と販売体制を整えていきます。「VFプレミアム」は、顧客満足度の向上を目的に性能面の優位性を確保することをコンセプトに開発されました。高性能であることがお客様に安心感をご提供し、SSのもつ信頼性と相まって販売競争力の強化につながっていくものと考えております。近年見られます自動車の車両寿命の延長や、各種電装品の需要増加により、自動車用バッテリーは高性能で高品質なものが求められております。「VFプレミアム」は、そのような環境に適しており、カーライフに安心感をご提供できる高性能バッテリーですので、多くのお客様にご支持をいただけるものと考えております。

以上

 [ENEOSバッテリー「VICTORY FORCE」のリニューアル\(概要\) \(PDF:41KB\)](#)

 [ENEOS VICTORY FORCE PREMIUM \(ヴィクトリーフォースプレミアム\) \(PDF:793KB\)](#)